

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」(米国) 募集要項

本プロジェクトは日本と米国との間で、対外発信力を有し、かつ将来を担う人材を派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、また、日本の外交姿勢や魅力等について、本事業参加者から積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目的としています。

この度、本学からのプロジェクト申請が採択されましたので、下記の日程で米国への訪問を実施します。つきましては、本プロジェクトへの参加を希望する学生は、次の要領に従って申請してください。

■派遣期間 平成31年3月10日(日)～3月17日(日)

■派遣先 米国(フロリダ州) マイアミ・デイド・カレッジ

■募集人数 23名(学部生及び大学院生)

■プログラム内容

- (1) オリエンテーション
- (2) 米国の日本国大使館または総領事館表敬訪問
- (3) 市内視察
- (4) 日本紹介プレゼンテーション及び実演

米国での学校交流時、以下のテーマについて、パワーポイントを使ったプレゼンテーションと実演形式にて発表する。

(例) 日本の外交姿勢や歴史、文化、政治、経済、社会、先端技術、在住地域の魅力等

- (5) 日系企業訪問、他NGO団体等の訪問・地域活動への参加
- (6) ワークショップ、報告会(気づき及び『アクション・プラン』の作成・発表)

※ アクション・プランとは、米国で学び、経験したことを元に、日本と米国とのネットワーク継続、日本に関する情報の発信継続を目的として作成する、帰国後の活動計画のことです。

■事前準備・プログラム中の活動・事後活動(全て必須)

(1) 事前準備(渡航前)

- 1) 米国の歴史、文化、政治、経済、宗教、民族等についての事前学習
- 2) 日本の外交姿勢、歴史、文化、政治、経済、先端技術や在住地域についての事前学習
- 3) 日本紹介プレゼンテーション及び実演に向けての準備

(2) プログラム中の活動(滞在中)

- 1) 学校交流時等に、日本紹介プレゼンテーション及び実演を実施
- 2) プログラム中の様子や日本の魅力を、英語を用いて学校ホームページ、ブログまたはSNSで発信
- 3) 米国での気づきを、毎日「気づき」ノートに記載
- 4) アクション・プランの作成と報告会での発表

(3) 事後活動（帰国後）

- 1) アクション・プランの実施及び実施報告書の提出（帰国後 3ヶ月以内に実施）
 - ① 大学での報告会の実施
 - ② 新聞や広報誌への寄稿
 - ③ 日本の魅力を派遣国（米国）含め世界へ英語で継続発信等
- 2) プログラム直後アンケートの提出（感想文含む）
- 3) 3ヶ月後アンケートの提出（感想文含む）

■プログラム費用

(1) 本事業負担：

- ① 米国までの往復国際航空賃
- ② プログラム中の食費・宿泊費・交通費
- ③ 旅行傷害保険料

(2) 参加者負担：（本事業負担以外は全て参加者の負担となります。以下は例示です）

- ① 自宅から国際線出発空港（羽田・成田空港等を予定）までの往復交通費
- ② フライト時間により日本国内の国際線出発/到着空港付近で、前泊/後泊が必要となる場合の宿泊費
- ③ 旅券申請代金
- ④ ESTA（アメリカ電子渡航認証）に係る費用（約 14 ドル）
- ⑤ 査証申請代金（別途 VISA 等必要な場合）
- ⑥ 超過荷物輸送料（航空機）
- ⑦ 交流校・訪問先への記念品・お土産代
- ⑧ 発表等に必要な資材等の費用
- ⑨ ホテル宿泊時に発生する宿泊費以外の個人的経費（インターネット（有料の場合）、電話、ミニバー、クリーニング等）
- ⑩ その他（私的な買い物の費用、本事業で費用負担する旅行傷害保険とは別に参加者が任意で加入する保険料や予防接種料等、参加決定後の自己都合によるキャンセルで発生する費用、本事業負担に含まれない費用）

■プログラム参加における責任範囲

（本事業募集要項「IV. 本プログラム参加における責任範囲」より一部抜粋）

- (1) 米国の事情等やむを得ない事由により、旅程や宿泊先が変更される場合があります。
- (2) 実施団体（JICE）は、派遣中、派遣団の健康状態や行動等が不適切と判断した場合、プログラム参加を取り消し、帰国を命じる場合があります。参加取り消しによって生じる費用は、当該者に請求する場合があります。
- (3) 参加者自己都合による滞在期間の延長または途中帰国は原則として認めませんが、それにより個人の費用負担が発生した場合や、第三者（航空会社、ホテル等宿泊施設及びレストランを含む）のいかなる行動または過失、並びに参加者に対する損害及び所持品に対して、JICEは一切の責任を負いません。

■応募資格

- (1) 派遣日時に年齢35歳までとし、心身ともに健康であること。
- (2) 日本国籍を有する者、または日本に居住し日本の永住権を有する者
- (3) 規律ある団体行動ができ、JICE規定のルール（自由行動禁止、門限厳守等）に従うことができること。
- (4) 米国で対外発信・意思疎通ができる程度以上の英語力を有し、英語でのプレゼンテーションを行い日本の外交姿勢や日本の強み・魅力等を積極的に発信できること。

※英語力の目安として、英検2級、TOEIC500点以上とし、その証明として、合格証書・認定証書（写し）をご提出ください。

- (5) 日本政府の資金で実施している海外渡航プログラムへの参加経験がないこと。

※日本政府の資金で実施している海外渡航プログラムの例：JASSO（日本学生支援機構）海外留学支援制度、トビタテ！留学JAPAN（官民協働海外留学支援制度）、内閣府（青年国際交流事業）等

- (6) 本学が実施する事前研修（日時：未定）及び帰国後の報告会等に参加（発表）できること。

- (7) パスポートを保有していること（ただし、米国入国時に残存有効期限が90日以上あること。）。

※現在、パスポートを保有していない方で、平成31年1月15日（火）までにパスポートを取得し、写しを提出出来る方も含む。

■応募書類（次の書類を応募期限までに提出してください）

- ① 応募申込書（個人）（大学生・大学院生用）
- ② 参加誓約書・同意書
- ③ 語学力（英語）証明（合格証書・認定証書）の写し
- ④ パスポート顔写真ページの写し

■応募期限 平成30年12月20日（木）17:00まで

■応募方法

応募書類（①②③④）は、次の「提出・問い合わせ先」へ応募期限までに提出してください。

■提出・問い合わせ先

学生支援部 国際教育課（全学教育棟 A棟 2階） 担当：坂園

電話：096-342-2135 e-mail: gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

■応募・選考日程

- 1) 応募期限 平成30年12月20日（木）17:00（締切厳守）
- 2) 書類選考（一次選考） 平成30年12月21日（金）
- 3) 書類選考合格者決定（メール通知） 平成30年12月27日（木）
- 4) 面接選考（二次選考） 平成31年 1月 8日（火）－ 11日（金）

※一人10分程度（英語による質疑応答）

- 5) 派遣者決定（メール通知） 平成31年 1月15日（火）